

東大野球部

メールマガジン

Vol.117



いよいよ

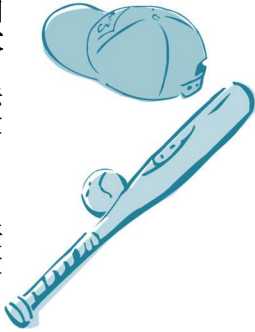
花吹雪が舞うこの頃、皆様におかれましてはお変わりございませんか。

いよいよ今週末から春季リーグ戦が始まります。今シーズンこそは勝利を掴み、皆様のご声援に応えたい思いであります。皆様、神宮球場にて熱い応援をどうぞよろしくお願い致します。開幕戦は4月1日11時からでございます。ぜひお越しく下さい。今後とも東大野球部をよろしくお願い致します！

今後の日程

〈春季リーグ戦〉

4月11日	東大 11:00	明大	法大 13:30	慶大
12日	慶大 11:00	法大	明大 13:30	東大
4月18日	東大 10:30	早大	立大 13:00	法大
19日	法大 10:30	立大	早大 13:00	東大



春に懸ける思い

今回の特集は、「春に懸ける思い」です。春季リーグ開幕がいよいよ今週に迫って参りました。そこで、この春の注目選手にリーグ戦に向けた意気込みを聞いてみました。

飯田 裕太（4年・主将・内野手・刈谷）

このチームでは、春季リーグ戦での勝利を常に意識して、実戦で使える技術、能力を身につけるために練習に取り組んできました。リーグ戦では、全員がチームの勝利のためにできることを冷静に考え、1球1球集中して戦っていきたいと思えます。自分たちのできることをしっかり積み重ねていけば必ずゲームは作れるはずなので、チームが平常心でプレーできるよう主将としてうまくまとめていきます。勝利という結果を出すので応援よろしく願います。

山本 俊（3年・投手・西春）

よく、勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなしと言いますが、僕は不思議の勝ちではなく、それなら勝てるよね、と周りに思ってもらえるような試合をして勝ちたいと思っています。しっかりと自分の取り組んできたことの成果を出し勝利する、それがこの春の一番の目標です。



山本 克志（3年・内野手・聖光学院）

この春のシーズンから、自分も上級生としてプレーすることになります。これまで1年の秋から試合に出場する中で、たくさんを経験し学んできました。今シーズンは、これまでの経験と連敗の悔しさを原動力にして、昨年よりも成長した姿で勝利に貪欲にプレーしたいと思えます。個人の結果よりも、とにかくチームの勝利のために、最後まで全力でそして楽しく野球をしたいと思えます。どうぞ応援よろしく願います。





山田 大成(2年・内野手・桐朋)

新チームが発足して以降、個人としてはなくチームとして勝負して勝つということを念頭において、そのための練習を妥協なくやってきました。その成果は確実に出てきていると思うので、自分もチームの一員としての責任をしっかりと果たして、東大野球部の勝利、そして勝ち点奪取、Aクラス入りに貢献できるように、がむしゃらに戦っていきます。応援よろしくお願いします。



編集後記

今回の特集はいかがでしたか。選手達のリーグ戦に向けた熱い思いをお伝えできたなら幸いです。

選手達は長い冬季の練習期間に、厳しい練習やトレーニング、そしてオープン戦での実戦経験を積んできました。今週末から始まるリーグ戦では、個々の選手が、そしてチーム全体がその成果を発揮し、必ずや勝利を掴みとります。

今後とも、東大野球部をよろしくお願い致します。



お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向ヶ丘1-5-9

一誠寮

TEL&FAX 03(3811)5300

メールアドレス office@tokyo-bbc.neu

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等

ございましたら上記連絡先までご連絡下さい。

